



平成25年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年10月3日

上場取引所 東

上場会社名 キューピー株式会社

コード番号 2809 URL <http://www.kewpie.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三宅 峰三郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営推進本部長

(氏名) 井上 伸雄

TEL 03-3486-3331

四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第3四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第3四半期	395,134	4.6	18,111	5.9	19,275	3.8	10,276	7.3
24年11月期第3四半期	377,937	4.1	19,248	21.5	20,031	20.7	11,087	53.9

(注) 包括利益 25年11月期第3四半期 15,676百万円 (10.0%) 24年11月期第3四半期 14,255百万円 (79.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第3四半期	68.64	
24年11月期第3四半期	74.05	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第3四半期	327,422		206,162			55.3
24年11月期	306,515		195,928			55.8

(参考) 自己資本 25年11月期第3四半期 181,143百万円 24年11月期 170,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期		9.50		10.50	20.00
25年11月期		11.00			
25年11月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520,000	3.0	23,500	0.6	24,300	0.7	12,500	1.7	83.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年11月期3Q	153,000,000 株	24年11月期	153,000,000 株
期末自己株式数	25年11月期3Q	3,278,059 株	24年11月期	3,276,258 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年11月期3Q	149,722,941 株	24年11月期3Q	149,725,149 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3．四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
4．補足情報	13
(1) 売上高の状況	13
(2) 営業利益の状況	14
(3) 設備投資と主要な販売費・一般管理費の実績	15
(4) 平成25年11月期第3四半期累計 営業利益の増減要因（前年比）	15
(5) サラダ調味料の業態別販売量および金額（単体）	15
(6) 海外展開の状況	15
(7) 営業外・特別損益の実績と計画、および平成24年11月期第3四半期累計対比での主な増減内容	16
(8) 貸借対照表の平成24年11月期対比での主な増減内容	16
(9) キャッシュ・フローの実績、および平成24年11月期第3四半期累計対比での主な増減内容	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新たな政策による景気回復への期待から円安や株高が進行し、輸出企業を中心に業績が上向くとともに、所得や雇用環境の改善、個人消費の回復も進みつつあります。

食品業界においては、簡便な商品へのニーズが一段と増加するとともに、健康志向の高まりから野菜に関連した商品の需要も伸びております。

食品物流業界においては、物流業者間の競争が一段と激化したことによる受託料金の伸び悩みに加え、軽油価格が上昇するなど、厳しい状況となりました。

当社グループ（当社および連結子会社）の状況

平成25年度からの3年間を対象とする中期経営計画では、グループ全体で挑戦する風土を醸成し、国内での持続的成長と海外での飛躍的成長を遂げるべく、「ユニークさの発揮と創造」を軸にした4つの経営方針（経営基盤の強化、国内でのイノベーション、海外への本格展開、将来への布石）にグループが連携して取り組み、企業価値の一層の向上に努めております。

・売上高

調味料事業やサラダ・惣菜事業などが好調に推移したことにより、3,951億34百万円と前年同期に比べ171億97百万円（4.6%）の増収となりました。

・利益面

主原料である食油価格や鶏卵相場、軽油価格の上昇などの影響を受け、営業利益は181億11百万円と前年同期に比べ11億37百万円（5.9%）、経常利益が192億75百万円と前年同期に比べ7億56百万円（3.8%）、四半期純利益は102億76百万円と前年同期に比べ8億11百万円（7.3%）の減益となりました。

セグメント別の状況

[売上高の内訳]

(単位 百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減(金額)	増減(比率)
調味料	104,947	109,487	4,540	4.3%
タマゴ	63,479	66,312	2,833	4.5%
サラダ・惣菜	68,739	73,264	4,525	6.6%
加工食品	44,256	43,937	319	0.7%
ファインケミカル	5,801	6,775	974	16.8%
物流システム	86,312	89,460	3,148	3.6%
共通	4,399	5,896	1,497	34.0%
合計	377,937	395,134	17,197	4.6%

[営業利益の内訳]

(単位 百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減(金額)	増減(比率)
調味料	9,252	9,188	64	0.7%
タマゴ	3,959	2,911	1,048	26.5%
サラダ・惣菜	2,516	2,715	199	7.9%
加工食品	554	517	37	-
ファインケミカル	646	607	39	6.0%
物流システム	2,750	2,377	373	13.6%
共通	673	823	150	22.3%
調整額	2	5	3	150.0%
合計	19,248	18,111	1,137	5.9%

調味料

- ・サラダの領域を拡げるメニュー提案でドレッシングが伸張、海外展開も順調に進展し増収
- ・食油価格の上昇に加え、マヨネーズの価格改定に伴う一時的な需要の停滞により減益

タマゴ

- ・中食向けの液卵やタマゴ加工品などの伸張に加え、鶏卵相場の上昇も影響し増収
- ・国内の鶏卵相場上昇の影響に加え、乾燥卵の輸入原料価格の上昇が続き減益

サラダ・惣菜

- ・需要増を後押しする提案活動と生産体制の強化で、カット野菜や惣菜が伸張し増収
- ・新工場稼働に伴う費用は増加したが、コスト低減と増収効果により増益

加工食品

- ・パスタソースの伸び悩みや不採算商品の見直しの影響で減収
- ・アイテムの販売構成の見直しなどの効果で増益

ファインケミカル

- ・医薬用EPAや卵黄レシチンが伸張し増収
- ・医薬用ヒアルロン酸の販売量減少により減益

物流システム

- ・専用物流などの新規獲得が進み増収
- ・新規取引開始によるコスト増加や燃料単価の上昇などにより減益

共通

- ・食品メーカー向け製造機械の販売などにより増収増益

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、3,274億22百万円と前連結会計年度末に比べ209億7百万円増加
主に「現金及び預金」の減少、「受取手形及び売掛金」、「建設仮勘定」、「投資有価証券」の増加による
- ・負債は、1,212億60百万円と前連結会計年度末に比べ106億73百万円増加
主に「支払手形及び買掛金」、「賞与引当金」、「その他」（未払金）、「長期借入金」の増加、「未払法人税等」、「その他」（未払費用）の減少による
- ・純資産は、2,061億62百万円と前連結会計年度末に比べ102億34百万円増加
主に「利益剰余金」、「その他有価証券評価差額金」、「為替換算調整勘定」の増加による

キャッシュ・フローの状況

- ・現金及び現金同等物の残高は、383億3百万円と前連結会計年度末に比べ20億83百万円減少

各キャッシュ・フローの状況

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費に加え、引当金、売上債権、仕入債務の増加、その他（未払費用）の減少、法人税等の支払いなどにより150億15百万円の収入（前年同期は206億64百万円の収入）
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより158億94百万円の支出（前年同期は197億72百万円の支出）
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加、配当金の支払いなどにより18億19百万円の支出（前年同期は85億6百万円の収入）

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しについては、為替の変動などによる主原料コストの上昇など、当社グループにとって予断を許さない環境が続くものと思われまます。

当社グループは、平成25年度からの3年間を対象とする中期経営計画の初年度にあたり、国内での持続的成長と海外での飛躍的成長をめざし、「国内でのイノベーション」と「海外への本格展開」を着実に進めてまいります。

国内においては、マヨネーズの容量変更や万能調味料化など、サラダ調味料の需要活性化につながる提案を行い、さらには最適な生産体制の構築による効率化や増産への対応を進め、基幹領域を深耕してまいります。また、スーパーマーケットのチルド売場やネット販売、宅配ルートなど、新たな販路への展開に挑戦してまいります。

海外においては、中国や東南アジアの生産および営業の拠点を活用し、エリア特性に応じた展開によるアジアのマヨネーズ市場の拡大や、グループ資源の活用による世界的な外食チェーンとの取組みなど、アジアでの本格展開を進めてまいります。

なお、本年7月1日に公表しました平成25年11月期の連結業績予想に対しましては、変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は162百万円増加し、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ164百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,394	28,303
受取手形及び売掛金	66,684	77,619
有価証券	10,000	10,000
商品及び製品	11,553	13,418
仕掛品	1,163	876
原材料及び貯蔵品	5,190	6,296
その他	5,184	7,107
貸倒引当金	152	270
流動資産合計	133,018	143,352
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	130,277	132,796
減価償却累計額	81,977	84,359
建物及び構築物（純額）	48,300	48,437
機械装置及び運搬具	129,574	134,039
減価償却累計額	106,641	110,053
機械装置及び運搬具（純額）	22,933	23,985
土地	42,129	42,576
建設仮勘定	5,864	11,661
その他	14,883	16,156
減価償却累計額	9,533	10,581
その他（純額）	5,349	5,575
有形固定資産合計	124,577	132,236
無形固定資産	2,405	2,588
投資その他の資産		
投資有価証券	20,051	22,680
前払年金費用	15,951	15,793
その他	11,091	11,347
貸倒引当金	580	576
投資その他の資産合計	46,514	49,245
固定資産合計	173,496	184,070
資産合計	306,515	327,422

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,715	50,581
短期借入金	8,197	8,628
未払法人税等	6,692	3,458
賞与引当金	1,005	4,263
その他引当金	1,125	2,802
その他	27,146	23,905
流動負債合計	85,882	93,640
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	799	3,587
引当金	2,595	2,500
資産除去債務	342	340
その他	10,968	11,191
固定負債合計	24,705	27,619
負債合計	110,587	121,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	29,434	29,434
利益剰余金	123,143	130,200
自己株式	3,389	3,391
株主資本合計	173,292	180,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,646	4,009
繰延ヘッジ損益	7	3
為替換算調整勘定	5,009	3,210
その他の包括利益累計額合計	2,355	795
少数株主持分	24,991	25,019
純資産合計	195,928	206,162
負債純資産合計	306,515	327,422

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
売上高	377,937	395,134
売上原価	282,882	298,416
売上総利益	95,055	96,717
販売費及び一般管理費	75,806	78,605
営業利益	19,248	18,111
営業外収益		
受取利息	117	115
受取配当金	304	417
持分法による投資利益	151	85
その他	562	824
営業外収益合計	1,135	1,442
営業外費用		
支払利息	157	192
その他	194	86
営業外費用合計	351	278
経常利益	20,031	19,275
特別利益		
固定資産売却益	49	296
受取保険金	338	-
受取補償金	307	55
負ののれん発生益	368	1,200
その他	58	58
特別利益合計	1,123	1,611
特別損失		
固定資産除却損	470	559
減損損失	212	1,090
その他	22	438
特別損失合計	705	2,088
税金等調整前四半期純利益	20,449	18,798
法人税等	7,453	6,852
少数株主損益調整前四半期純利益	12,996	11,945
少数株主利益	1,909	1,669
四半期純利益	11,087	10,276

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,996	11,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,004	1,437
繰延ヘッジ損益	2	15
為替換算調整勘定	252	2,305
持分法適用会社に対する持分相当額	0	4
その他の包括利益合計	1,258	3,731
四半期包括利益	14,255	15,676
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,270	13,427
少数株主に係る四半期包括利益	1,984	2,248

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	20,449	18,798
減価償却費	10,193	10,487
減損損失	212	1,090
持分法による投資損益（は益）	151	85
投資有価証券評価損益（は益）	0	8
負ののれん発生益	368	1,200
引当金の増減額（は減少）	4,679	4,803
前払年金費用の増減額（は増加）	735	157
受取利息及び受取配当金	422	532
支払利息	157	192
固定資産除売却損益（は益）	427	267
売上債権の増減額（は増加）	4,632	10,148
たな卸資産の増減額（は増加）	1,390	2,181
仕入債務の増減額（は減少）	3,214	8,419
その他	6,005	3,452
小計	27,097	26,623
利息及び配当金の受取額	510	582
利息の支払額	152	211
法人税等の支払額	6,791	11,979
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,664	15,015
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	15,952	17,875
無形固定資産の取得による支出	386	701
投資有価証券の取得による支出	162	669
子会社株式の取得による支出	1,859	620
投資有価証券の償還による収入	2,000	-
貸付けによる支出	155	120
貸付金の回収による収入	301	270
定期預金の預入による支出	3,000	-
定期預金の払戻による収入	45	3,000
その他	602	822
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,772	15,894
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	1,868	643
長期借入れによる収入	800	3,508
長期借入金の返済による支出	385	1,004
社債の発行による収入	9,946	-
社債の償還による支出	-	500
配当金の支払額	2,770	3,219
少数株主への配当金の支払額	322	400
自己株式の取得による支出	2	2
その他	629	843
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,506	1,819
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	614
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	9,478	2,083
現金及び現金同等物の期首残高	24,509	40,387
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,987	38,303

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成23年12月1日至平成24年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
売上高										
外部顧客への売上高	104,947	63,479	68,739	44,256	5,801	86,312	4,399	377,937	-	377,937
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,587	3,547	278	1,142	273	17,709	7,109	32,648	32,648	-
計	107,535	67,027	69,017	45,399	6,074	104,021	11,509	410,586	32,648	377,937
セグメント利益又は損失()	9,252	3,959	2,516	554	646	2,750	673	19,245	2	19,248

(注)セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：百万円)

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	合計額
減損損失	-	-	-	-	-	212	-	212	-	212

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

(単位：百万円)

	調味料	タマゴ	サラダ・惣菜	加工食品	ファインケミカル	物流システム	共通	合計	調整額	合計額
負ののれん発生益	-	-	-	-	-	368	-	368	-	368

当第3四半期連結累計期間（自平成24年12月1日 至平成25年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・ 惣菜	加工食品	ファイン ケミカル	物流 システム	共通	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)
売上高										
外部顧客への 売上高	109,487	66,312	73,264	43,937	6,775	89,460	5,896	395,134	-	395,134
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	2,658	4,395	280	1,303	247	17,829	6,868	33,584	33,584	-
計	112,146	70,707	73,545	45,241	7,023	107,289	12,764	428,718	33,584	395,134
セグメント利益 又は損失（ ）	9,188	2,911	2,715	517	607	2,377	823	18,106	5	18,111

(注)セグメント利益又は損失（ ）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・ 惣菜	加工食品	ファイン ケミカル	物流 システム	共通	合計	調整額	合計額
減損損失	-	-	120	912	-	57	-	1,090	-	1,090

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・ 惣菜	加工食品	ファイン ケミカル	物流 システム	共通	合計	調整額	合計額
負ののれ ん発生益	-	-	-	1,200	-	-	-	1,200	-	1,200

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの変更）

第1四半期連結会計期間より、事業運営の加速と収益性の向上を図ることを目的とした事業区分の変更に伴い、報告セグメントを以下のとおり変更しております。

- ・「調味料・加工食品」を「調味料」と「加工食品」に分割
- ・「健康機能」のヘルスケア部門を「加工食品」に移管
- ・「健康機能」のファインケミカル部門は「ファインケミカル」として独立
- ・他、一部商品群が「健康機能」から「調味料」に、「サラダ・惣菜」から「加工食品」に移管

また、第1四半期連結会計期間より、社内の管理体制の変更に対応し、報告セグメントの利益又は損失の算定方法を変更しております。主な変更点は、「調整額」に表示されていた当社の管理部門および連結子会社であるケイ・システム(株)と(株)キユーピーあいに係る費用等について、売上高を用いて各報告セグメントへ配賦を行っている点等であります。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

（減価償却方法の変更）

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益は次のとおり増加しております。

（単位：百万円）

	調味料	タマゴ	サラダ・ 惣菜	加工食品	ファイン ケミカル	物流 システム	共通	合計	調整額	合計額
減価償却 方法の変更	31	38	17	9	10	54	0	162	-	162

4. 補足情報

- 注) 1. 表示単位未満の端数は四捨五入にて表示しており、端数が発生する場合があります。
 2. 本資料中の計画数値は本日現在における入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際には様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。
 3. 平成25年11月期より事業区分を次のように変更いたしました。旧調味料・加工食品事業は、調味料事業と加工食品事業に分割し、旧健康機能事業は、ファインケミカル部門が事業として独立し、ヘルスケア部門を加工食品事業に移管しております。新事業区分の平成24年11月期の数値は、上記の変更にあわせて組み直して表示しています。

(1) 売上高の状況

(億円)

旧事業区分	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
23年11月期	調味料・加工食品	412	445	857	445	1,302	433	1,735
	健康機能	42	50	92	43	135	50	185
	タマゴ	210	221	431	210	641	216	857
	サラダ・惣菜	194	208	402	232	634	224	858
	共通	14	15	29	14	43	15	58
	物流システム	284	292	576	300	876	295	1,171
	合計	1,157	1,230	2,387	1,245	3,632	1,232	4,864
24年11月期	調味料・加工食品	430	470	900	471	1,371	443	1,814
	健康機能	40	45	85	48	133	51	184
	タマゴ	211	217	428	207	635	221	856
	サラダ・惣菜	224	248	472	261	733	244	977
	共通	14	16	30	14	44	18	62
	物流システム	281	288	569	294	863	294	1,157
	合計	1,199	1,285	2,484	1,295	3,779	1,271	5,050

新事業区分	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
24年11月期	調味料	328	357	685	365	1,049	336	1,386
	タマゴ	211	217	428	207	635	221	856
	サラダ・惣菜	209	232	441	246	687	228	916
	加工食品	140	156	296	147	443	148	591
	ファインケミカル	17	19	36	23	58	25	83
	物流システム	281	288	569	294	863	294	1,157
	共通	14	16	30	14	44	18	62
	合計	1,199	1,285	2,484	1,295	3,779	1,271	5,050
25年11月期	調味料	331	386	717	378	1,095		1,460
	タマゴ	218	223	441	222	663		880
	サラダ・惣菜	227	244	472	261	733		940
	加工食品	138	154	291	148	439		590
	ファインケミカル	23	22	45	23	68		100
	物流システム	284	299	584	311	895		1,160
	共通	28	17	45	14	59		70
	合計	1,249	1,345	2,595	1,357	3,951		5,200
前年差	調味料	3	29	32	13	45		74
	タマゴ	8	6	14	15	28		24
	サラダ・惣菜	18	12	31	15	45		24
	加工食品	2	3	4	1	3		1
	ファインケミカル	6	4	10	0	10		17
	物流システム	4	11	14	17	31		3
	共通	13	1	15	0	15		8
	合計	50	61	111	61	172		150

平成25年11月期通期は、平成25年7月1日発表の事業別計画数値を表示しております。
 第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出してあります。

(2) 営業利益の状況

(億円)

旧事業区分	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
23年11月期	調味料・加工食品	34	38	72	40	112	32	144
	健康機能	2	7	9	2	11	4	15
	タマゴ	7	6	13	13	26	12	38
	サラダ・惣菜	2	5	7	9	16	6	22
	共通	3	1	4	1	5	2	7
	物流システム	4	10	14	10	24	6	30
	調整額(全社費用・消去)	11	13	24	13	37	11	48
	合計	41	53	94	64	158	50	208
24年11月期	調味料・加工食品	31	41	72	48	120	30	150
	健康機能	1	2	3	3	6	2	8
	タマゴ	15	16	31	14	45	12	57
	サラダ・惣菜	5	9	14	11	25	6	31
	共通	3	2	5	2	7	1	8
	物流システム	6	10	16	11	27	5	32
	調整額(全社費用・消去)	12	13	25	13	38	14	52
	合計	50	67	117	75	192	42	234
新事業区分	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
24年11月期	調味料	23	31	54	38	93	22	115
	タマゴ	13	14	27	12	40	9	49
	サラダ・惣菜	5	9	15	11	25	6	31
	加工食品	3	1	4	2	6	5	10
	ファインケミカル	2	2	4	3	6	3	10
	物流システム	7	10	16	11	28	5	32
	共通	2	2	5	2	7	1	8
	合計	50	67	117	75	192	42	234
25年11月期	調味料	23	40	63	29	92		115
	タマゴ	6	11	18	11	29		43
	サラダ・惣菜	4	10	14	13	27		31
	加工食品	4	0	4	1	5		7
	ファインケミカル	3	2	5	1	6		13
	物流システム	3	11	13	10	24		31
	共通	3	3	6	2	8		9
	合計	39	76	115	66	181		235
前年差	調味料	0	9	9	10	1		0
	タマゴ	7	3	10	1	10		6
	サラダ・惣菜	1	1	1	3	2		0
	加工食品	1	1	0	1	0		3
	ファインケミカル	1	0	1	2	0		3
	物流システム	4	1	3	1	4		1
	共通	1	1	2	0	2		1
	合計	11	9	2	10	11		1

平成25年11月期通期は、平成25年7月1日発表の事業別計画数値を表示しております。

第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出しております。

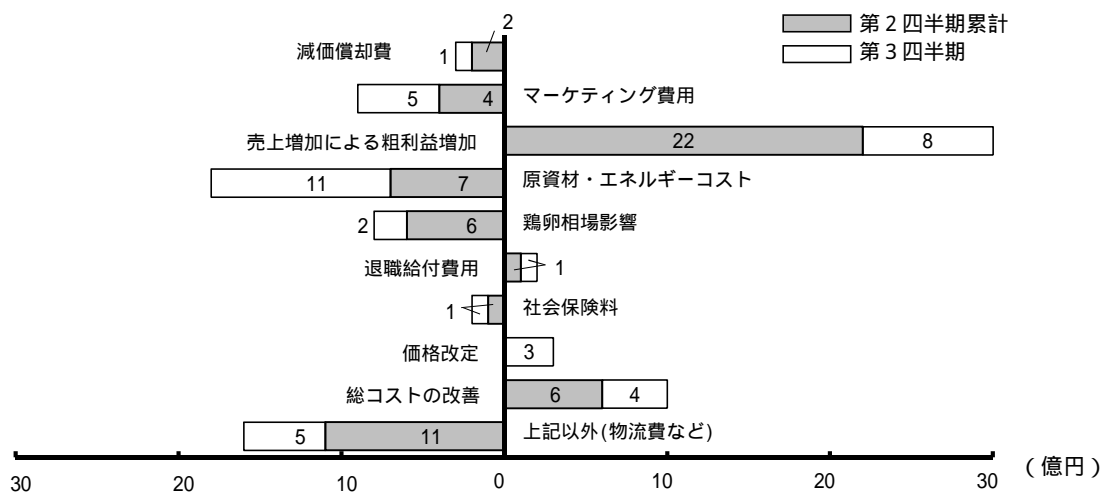
旧事業区分の「調整額」は、新事業区分では各事業の費用として組み込んでおります。

（3）設備投資と主要な販売費・一般管理費の実績

（億円）

	23年11月期 第3四半期累計	24年11月期 第3四半期累計(A)	25年11月期 第3四半期累計(B)	前年差(B - A)
設備投資	105	167	190	23
減価償却費	100	102	105	3
販売促進費	133	143	152	9
広告宣伝費	56	61	61	1
物流費	202	217	228	10
労務費	180	183	189	6
研究開発費	22	24	24	0

（4）平成25年11月期第3四半期累計 営業利益の増減要因(前年比)



（5）サラダ調味料の業態別販売量および金額（単体）

		23年11月期 第3四半期累計	24年11月期 第3四半期累計(A)	25年11月期 第3四半期累計(B)	前年差(B - A)
家庭用	販売量（千t）	94	98	98	1
	金額（億円）	543	565	573	8
業務用	販売量（千t）	73	80	81	0
	金額（億円）	277	307	310	3

平成25年11月期の商品カテゴリーの整理に伴い、平成24年11月期実績を補正しております。

（6）海外展開の状況

（億円）

	23年11月期 第3四半期累計	24年11月期 第3四半期累計(A)	25年11月期 第3四半期累計(B)	前年差(B - A)
海外 売上高	118	139	175	36
中国	32	42	56	13
東南アジア	23	26	38	12
北米	48	57	66	10
日本からの輸出等	14	14	15	1
海外 営業利益	5	6	8	2

海外子会社（中国、東南アジア、北米）の第3四半期累計の数値は、10月から6月を対象としています。

（7）営業外・特別損益の実績と計画、および平成24年11月期第3四半期累計対比での主な増減内容

（億円）

	24年11月期 第3四半期累計	25年11月期 第3四半期累計	増減内容（第3四半期累計対比）	24年11月期	25年11月期 計画
営業外損益	8	12	受取配当金の増加 +1 その他収益の増加 +3	11	8
特別損益	4	5	東日本大震災に伴う受取保険金、 受取補償金の減少 6 負ののれん発生益の増加 +8 減損損失の増加 9	11	20

（8）貸借対照表の平成24年11月期対比での主な増減内容

（億円）

	24年11月期	25年11月期 第3四半期	増減	増減内容（24年11月期対比）
（資産の部）				
流動資産	1,330	1,434	103	現預金の減少 51 売掛債権の増加 +109 たな卸資産の増加 +27
固定資産				
有形・無形固定資産	1,270	1,348	78	取得による増加 +187 減価償却による減少 105
投資その他の資産	465	492	27	投資有価証券の増加 +26
（負債の部）				
	1,106	1,213	107	買掛債務の増加 +89 借入金の増加 +32 未払法人税等の減少 32
（純資産の部）				
	1,959	2,062	102	利益剰余金の増加 +71 その他有価証券評価差額金の増加 +14 為替換算調整勘定の増加 +18

（9）キャッシュ・フローの実績、および平成24年11月期第3四半期累計対比での主な増減内容

（億円）

	24年11月期 第3四半期累計	25年11月期 第3四半期累計	増減内容（第3四半期累計対比）	24年11月期
営業活動による キャッシュ・フロー	207	150	税金等調整前四半期純利益の減少 17 売上債権の増加 55 仕入債務の増加 +52 法人税等の支払額の増加 52	332
投資活動による キャッシュ・フロー	198	159	有形固定資産、無形固定資産取得の増加 22 3ヶ月超の定期預金預入減少および払戻増加 +60	244
財務活動による キャッシュ・フロー	85	18	借入金の増加 +9 社債発行による収入の減少 99 社債の償還 5	70